



2023年 9 月 21 日 第2534回例会
9 月 第 2 例会

RI会長テーマ: Create Hope in the World
「世界に希望を生み出そう」

本年度会長テーマ Build FUTURE
「50年の過去に感謝し、50年先の未来を築こう」

「基本的教育と識字率向上月間」「ロータリーの友月間」

■ 会長幹事懇談会 11:30より

ガバナー公式訪問に際して、会長幹事懇談会が行われました。
(ANAクラウンプラザホテル広島 3F「サクラ」)



◆ 会長時間 ◆ 諏訪(浩)会長

【ロータリーがNPOに舵を切った時】

ロータリーは「自己教育運動」です。



近年、ロータリーはNPO化したと言われていています。これに関して、RI会長と会長エレクトの言葉をご紹介します。
それは今からちょうど20年前の2003-2004年のことです。グレン・エステス会長エレクトは、このように発言しました「ロータリーは世界最大のNPOである」。このとき、ロータリーはNPO、つまり、非営利的な社会奉仕団体の方向に舵を切ったと言

われています。クラブとして、このようなRIの活動に全面的に協力するべきですが、一方で、次のような発言があったことも知っておかなければなりません。

この年度のビチャイ・ラタクル会長は、グレン・エステス会長エレクトの発言に対して、次のように警鐘をならしています。

「ロータリーが世界中で人々を救ってきた事は誇るべきだが、所詮は外面的な行いに過ぎない。こうした奉仕の力の源となる『奉仕の哲学』が、何年にもわたって無視され、討議さえされていないことが問題である。今もこれからも、ロータリーは金看板である職業奉仕の倫理と慈愛の心を提唱

していかなければならないが、残念ながらロータリーはこの最も重要なロータリー哲学の神髄を忘れてしまった。なんと恥ずかしいことであるか。

ビチャイは、ロータリー哲学の伝承が長い間無視され、ロータリーがただの社会奉仕団体になる道を歩んでいることを懸念しました。20年後の現在、悲しいかな、その懸念は現実化し、多くのクラブで、難しいことはしなくていいじゃないか、と避ける傾向にあるようです。

このままでは、ロータリーは他の奉仕団体と何

も変わらない、職業奉仕さえ失った団体になってしまうでしょう。今こそ、忘れてはならないのは、以前お伝えしたように、ロータリー哲学の探求は、第一次的には各ロータリアンがすべきこと、そして、それを支援するのがクラブの役割であることです。RIと共有する目的達成に協力しつつ、ロータリーの本質を守るためにロータリー哲学をしっかり会員に伝承できるクラブになることが、これからの時代、ますます必要になってくるのではないのでしょうか。

ガバナー公式訪問例会

広島西RC例会次第

と き 2023年9月21日(木) 12:30~13:30

ところ ANAクラウンプラザホテル広島 3F「アカシア」

12:29 入場		12:45 幹事報告	幹事 吉田 大蔵
12:30 点鐘		出席報告	プログラム・出席委員会
ロータリーソング	R-O-T-A-R-Y	委員会報告	
四つのテスト	職業奉仕委員会	同好会報告	
来賓紹介	会長 諏訪 昭浩	スマイルボックス	
来客紹介	親睦活動委員会	13:00 卓話	ガバナー 井内 康輝 氏
12:40 会長時間	会長 諏訪 昭浩	13:25 会長謝辞並びに	会長 諏訪 昭浩
食事時間		記念品贈呈	
		13:30 点鐘	

ガバナー
井内 康輝 氏

所 属 広島南ロータリークラブ
職業分類 医学研究
ロータリー歴 1993年 9月 入会
2012-13年度 会長

随行幹事（地区代表幹事）

伊藤 學人 氏

所 属 広島南ロータリークラブ
職業分類 砂糖販売
ロータリー歴 1990年 6月 入会
2002-03年度 幹事
2015-16年度 会長

グループAガバナー補佐

嶋本 文雄 氏

所 属 広島中央ロータリークラブ
職業分類 医学研究
ロータリー歴 2007年 9月 入会
2017-18年度 会長

グループAガバナー補佐幹事

吉川 恵 氏

所 属 広島中央ロータリークラブ
職業分類 分析機械装置・環境分析
ロータリー歴 2007年11月 入会
2011-12年度 幹事



● 会務報告 吉田(大)幹事

※ 例会終了後、ガバナーを囲んでのフォーラムを3階カトリシアにて開催いたしますので、ご出席をお願いします。

● 第3回(臨時)理事会議事録

日時 2023年8月31日(木) 11:45～

場所 ANAクラウンプラザホテル広島

例会会場前

審議事項

- ① 2024-25年度 青少年交換派遣学生の推薦について

● 第4回理事会議事録

日時 2023年9月7日(木) 11:00～

場所 ANAクラウンプラザホテル広島 4階
「アマリリス」

報告事項

- ① 各委員会活動状況について
田原理事より地区大会記念事業の顕彰碑（1基100万円）の予算割について、一人当たり5,000円となり、当クラブでは89名分445,000円の割り当てとなった。予算内に収まったとの報告があった。

- ② 8月度収支計算報告について
③ 職場訪問例会について
④ 10月卓話プログラムについて
⑤ 地区大会「友愛の広場」への出展について

審議事項

- ① 第2回理事会及び第3回(臨時)理事会議事録の承認について 異議なく承認
② 11月卓話プログラムについて
(1) 次回理事会で11月9日の卓話者の訂正・報告をする。
(2) 予算の振り分けについて確認・修正し報告する。
(1)(2)を踏まえ 承認
③ 台南ロータリークラブ創立70周年記念式典訪問について
案内文に正式な申し込み案内を入れ、9月21日にBOX配布をする。 異議なく承認
④ 広島市西部こども療育センター「なぎさ園」インクルーシブスイング(ブランコ)シート

寄贈贈呈式について 異議なく承認

- ⑤ 子ども見守り隊ジャンパー寄贈について
海外での製作が不可となったため値上がりし、予算超過になってしまった。 異議なく承認
⑥ 10月5日ロータリー財団強調プログラムについて
終了時間が5分延長になるかもしれないとの依頼あり。 異議なく承認
⑦ 9月7日例会卓話研修について
異議なく承認
⑧ 美祢地域大雨災害への支援について
異議なく承認
⑨ 広島国際映画祭2023の後援について
異議なく承認
⑩ 次年度理事役員選挙要領に基づく指名委員の選定依頼について 異議なく承認

協議事項

- ① 細則・内規の改定について

次回開催日

10月5日(木) 例会終了後～ANAクラウンプラザホテル広島

● 委員会報告

※ プログラム・出席委員会

出席報告 大地君

本日(9月21日・木曜日)

会員数	90名	出席者	80名
欠席者	10名	ご来客	0名
ご来賓	4名	ゲスト	0名
		計	84名

4週前の例会2023年8月17日・木曜日

出席率 100%



※ 国際交流・姉妹クラブ友好委員会 八條副委員長

台南RC創立70周年記念式典(来年1月11日)
表敬訪問のご案内

● 同好会報告

※ 紫友会 川村世話人

9月9日(土)、芸南カントリークラブにて、第3回 紫友会例会を参加者27名で開催いたしました。ゴルフ場は真夏の暑さは和らいだもの

の、照りつける日差しはまだまだ強く、しっかりと水分補給をしながら、みんな真剣にプレイいたしました。

優勝は、OUT35 IN39 グロス74 HC9.9 ネット64.1で見事 原君が勝ち取られました。準優勝は柴田君、3位は松岡(輝)君、ブービー賞は前回優勝者の村上(健)君でした。ベスグロ賞はグロス74で原君が受賞、シニアの部の優勝は中岡君でした。おめでとうございます。

次回例会は10月14日(土)に芸南カントリークラブで開催いたします。



原君の「あと3cmでホールインワン」

優勝 原 君

●スマイルボックス SAA 中村(光)君

井内ガバナー、嶋本G7ガバナー補佐

井内ガバナー、嶋本G7ガバナー補佐より寸志をいただいております。

新原君(自主申告)

本日9月21日から30日までの10日間、秋の全国交通安全運動が実施されます。

広島県内では、交通事故による死者が激増しています。会員の皆さまとご家族、社員の方々の交通安全と、交通事故のない安心安全な地域の実現を祈念して出宝します。

柴田君(自主申告)

プログラム・出席委員会は、無事、8月の例会プログラムを終えることができ、安心しております。今後もマンネリ化しない卓話プログラムを実施させていただきます。ご期待ください。ということで出宝いたします。

紫友会 優秀成績の皆さん

9月9日(土)芸南カントリークラブで、今年度第3回目の紫友会が開催されました。優勝の原君、ベスグロと併せてトリプル。準優勝の柴田君、3位の松岡(輝)君、ブービー賞の村上(健)君、シニア優勝の中岡君も出宝よろしく願いいたします。

村上(健)君(自主申告・ダブル)

私の長男、眞一は大学を卒業後就職していた会社を今年3月に退職し、自分の夢を叶えたいということで、岡山のショウワコーポレーションの野球部に所属しております。

9月4日に新潟で開催された第47回全日本クラブ選手権大会最終日に決勝戦が行われ、初優勝をしました。その結果、11月3日から京セラドームで開催される第48回社会人野球日本選手権大会の出場枠がもらえ、参戦することです。

全国大会で活躍することを祈念し出宝いたします。

●卓話予告

日時	テーマ
10/5(木)	強調プログラム(米山奨学委員会) 13:00~13:30

■ガバナー卓話



国際ロータリー第2710地区ガバナー
井内 康輝氏

本日お話ししたいこと

1. ロータリーのめざすもの
2023-24年度 RI会長テーマ
2023-24年度 ガバナー信条
2. 2023-24年度、地区として計画している事項
地区委員会の活動
3. ロータリー財団の事業
4. 米山奨学事業
5. 会員増強とオープン例会
6. マイロータリーへの登録のお願い
7. ロータリーカード利用の促進
8. 規定審議会と決議審議会
9. 危機管理

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1: 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2: 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3: ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4: 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

ロータリーの新しい流れ(2005年、ロータリー誕生100周年におけるRIの新たな方針)

1. 行動計画の発表(2007年)
私たちは「世界を変える行動人」として、強い目的意識を共有しています
優先事項1: より大きなインパクトをもたらす(Increase our impact)
優先事項2: 参加者の基盤を広げる(Expand our reach)
優先事項3: 参加者の積極的なかわりを促す(Enhance participant engagement)
優先事項4: 適応力を高める(Increase our ability to adapt)
2. ローターアクトの地位向上(2019年)
ローターアクトがRI委員会の委員となる
ローターアクトがロータリークラブの例会に出席できる
3. DEIの提唱(2020年)
多様性 Diversity
公平さ Equity
インクルージョン Inclusion

2023-24年度RI会長テーマ



Create Hope in the World 世界に希望を生み出そう



ゴードン R. マッキナリー
(スコットランド、サウスウイーンズフェリーRC)

2023-24年度ガバナー信条

平和の種をまこう!! ～ロータリアンにできること～

ガバナー 井内 康輝



2023-24年度、地区としての計画している平和の種

1. 地区大会(2023/11月)
 - 1) 記念講演: 中満泉国連次長
 - 2) 中満次長と青少年代表との対話
 - 3) 記念事業: 平和メッセージのモニュメントの作製
(G7サミット広島に参加した各国首脳のメッセージ)
2. インターアクト委員会活動(2023/12月)
2590地区のインターアクトとロータリアンの交流
“平和学習の実施”
3. RYLAセミナー in 広島(2024/3月)
テーマ: 平和のために青少年ができること
4. 地区バッジの作成一折り鶴マーク
青少年交換学生(4名)、ロータリー財団奨学生(2名)などに託して世界へ
5. ガバナー月報一表紙の写真: 広島の被爆モニュメントの紹介
特別コラム: 青少年が取り組む平和活動の紹介

RID2710、2023-24年度地区大会記念事業

〔事業内容〕 平和記念資料館に展示された“世界から届く平和へのメッセージ”を平和モニュメントとして、広島市の「平和の丘」<比治山公園>に設置し、広く市民に公開する



RID2590とRID2710によるインターアクト平和学習交流会

日時: 2023年12月26日(火) 10:00-16:00
場所: 広島市、平和公園、平和記念資料館他
参加者: RID2710 地区IAC ホスト: 広島南RC/修道中・高IA班 計66名
RID2590 地区IAC 生徒34名、顧問5名、ロータリアン5名
内容(予定): 被爆証言を聞く
ひろしま「被爆」復興体験VRによる学習
平和資料館見学
グループディスカッション



RID2710、2023-24年度 RYLA

日時: 2024年3月15日(金)～17日(日)
会場: 国立広島青少年交流の家
テーマ: 青少年のリーダーシップ養成プログラム
→ 青少年は平和達成のために何ができるか
参加者: RID2710 18歳～30歳までの青少年(クラブ推薦による)
実行委員会: 地区青少年奉仕委員会、地区ローターアクト委員会
広島国際青少年協会、少年事業委員会
協力: 三木 明 全国RYLA研究会顧問
RIDS2680実行英文GE、RYLA実行委員会委員



2023-24年度、RID2710、地区委員会の活動

1. 社会奉仕委員会 環境問題に関する出前授業のよびかけー小学生を対象に(奉仕プロジェクト委員会)
2. 国際奉仕委員会 韓国3690地区との交流 → 地区大会への参加
シンガポール国際大会への参加
3. 青少年奉仕委員会 RYLAの実施
韓国3690地区との交流 → インターアクトの相互訪問
4. ローターアクト委員会 地区ローターアクトクラブとしての奉仕活動
2023/5/27 マツダスタジアムでのポリオ募金デー
→ 戦略計画セミナー(2023/7/9)で報告
5. 会員増強委員会 オープン例会の推奨
女性ロータリアンの会

ロータリー財団への支援

寄付総額	世界での上位5か国 (2023年5月現在)	1. アメリカ 176,175,701ドル 2. 韓国 22,626,368ドル 3. インド 16,580,467ドル 4. 台湾 14,632,550ドル 5. 日本 13,633,590ドル
	日本での上位5地区 (2023年4月末現在)	1. 2660地区(大阪北部) 1,185,468,13ドル 2. 2750地区(東京・グアム) 1,094,195,53ドル 3. 2650地区(京都・奈良) 855,353,49ドル 4. 2760地区(愛知) 787,045,88ドル 5. 2580地区(東京・沖縄) 607,774,30ドル 7. 2710地区(広島・山口) 534,252,88ドル
目標(世界) 年次基金: 1億3,500万ドル ポリオプラス基金: 1億5,000万ドル 恒久基金: 1億ドル 全体: 4億3,000万ドル	目標(日本) 年次基金: 1人当たり150ドル ポリオプラス基金: 1人当たり30ドル 恒久基金: 冠名基金を各地区1件以上 大口寄付(1万ドル以上): 100件	

米山奨学事業への疑問

1. なぜ、中国からの留学生が多いのか?
2. なぜ、日本の学生への支援をしないのか?

2710地区での奨学生募集の基本方針

1. ローター活動を理解し、世話クラブ例会、家族との交流、ロータリー諸行事に参加できること
2. 将来、母国と日本の親善を深めようという使命感のあること
3. 被推薦者が3名以下の大学は、3名の学生が同じ国籍にならないようにすること
4. 被推薦者が4名以上の大学は、同一国籍の学生は2名までとすること
5. 合格者全体で同一国籍の学生が占める割合は30%以下とする

なぜ、外国人留学生を支援するのか

米山奨学事業の目的は、海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援することであり、その背景には、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、“平和日本”を世界に伝え、国際親善と世界平和に寄与したいという願いがある。苦学生の支援が目的ではない。

マイロータリー登録割合(RIホームページより、2023/6/15現在)

クラブ名	登録者	非登録者	計	登録率
1. 福山赤坂	52	0	52	100%
2. 広島空港	23	4	27	85.2%
3. 広島西南	52	14	66	78.8%
4. 広島東	84	25	109	77.1%
5. 広島西	66	23	89	74.2%
6. 福山	62	22	84	73.8%
7. 広島南	61	25	86	70.9%
8. 呉南	40	18	58	69.0%
9. 防府	35	17	52	67.3%
10. 広島安佐	11	6	17	64.7%
地区計	1,390	1,781		43.8%

日本における危機管理委員会の対象

(日本青少年交換研究会、新潟会議、2023/6/10-11)

1. 自然災害(地震、津波、台風、大雨、洪水など) → 安否確認
2. パンデミック(ウイルス感染症の世界的大流行など)
→ 生命と安全を守ることを最優先
3. ハラスメント(人権擁護)
4. 個人情報保護(人権擁護)
5. サイバー攻撃・情報操作(なりすましメール、フェイクニュース)

「法的責任」はなくても、「社会的責任」がある事件は多々起きている

私たちロータリアンは、ロータリークラブ独自の様々なプログラムを通し、未来を担う若者たちを「支援している」。
若者たちは、これらの厚意に感謝することが当然かもしれない。
ロータリーでおこるパワハラ・セクハラの多くは、「支援してあげている」という高圧的な立場・態度・意識によって発生している。

→ ハラスメントは、ロータリアンの社会的責任が問われる

2023－2024年度 広島西RCガバナー公式訪問 ガバナー公式訪問フォーラム

フォーラム次第

と き 2023年9月21日(木) 13:40～14:40
ところ ANAクラウンプラザホテル広島 3F「カトレア」

13:40 開会の挨拶	司会) 幹事 吉田 大蔵	
ガバナー挨拶	会 長 諏訪 昭浩	
13:50 フォーラム	ガバナー 井内 康輝氏	
フォーラム主要テーマ	司会) グループ7ガバナー補佐	嶋本 文雄氏
①「長期計画委員会の常設について」	戦略計画特別委員会 委員長	松岡 輝明
②「RLI方式がクラブ運営にもたらすもの」	会長エレクト	前橋 寛
③「継続的なロータリー教育について」	副会長	木村 構臣
14:25 講 評	ガバナー 井内 康輝氏	
14:35 閉会の挨拶	副会長 木村 構臣	
14:40 閉 会		



例会日・木曜日 12:30～13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会 長 諏訪 昭浩
幹 事 吉田 大蔵

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail: hwrc@godorc.gr.jp
作 成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC

検索

